

平成27年加美町議会第6回臨時会会議録第1号

平成27年11月27日（金曜日）

出席議員（18名）

2番	猪股俊一君	3番	早坂伊佐雄君
4番	早坂忠幸君	5番	三浦進君
6番	高橋聡輔君	7番	三浦又英君
8番	伊藤由子君	9番	木村哲夫君
10番	三浦英典君	11番	沼田雄哉君
12番	一條寛君	13番	高橋源吉君
14番	工藤清悦君	15番	伊藤淳君
16番	伊藤信行君	18番	米木正二君
19番	佐藤善一君	20番	下山孝雄君

欠席議員（1名）

1番 味上庄一郎君

欠員（1名）

17番

説明のため出席した者

町長	猪股洋文君
副町長	吉田恵君
総務課長・選挙 管理委員会書記長	下山茂君
会計管理者兼会計課長	田中正志君
企画財政課長	高橋洋君
協働のまちづくり推進課長	鎌田良一君
町民課長	小川哲夫君
税務課長	今野伸悦君
農林課長	早坂雄幸君

商工観光課長	遠藤 肇 君
建設課長	田中 壽巳 君
保健福祉課長	佐藤 敬 君
上下水道課長	長沼 哲 君
小野田支所長	早坂 安美 君
宮崎支所長	佐藤 鉄郎 君
総務課長補佐	川熊 裕二 君
教 育 長	早坂 家一 君
教育総務課長	猪股 清信 君
生涯学習課長	和田 幸蔵 君
代表監査委員	小山 元子 君

事務局職員出席者

事 務 局 長	二 瓶 栄 悦 君
次 長	内 海 茂 君
主幹兼総務係長	今 野 典 子 君
議事調査係長	後 藤 崇 史 君

議事日程 第1号

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議案第83号 平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）
-

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第3まで

午後2時00分 開議

○議長（下山孝雄君） 皆さん、本日は大変ご苦労さまです。

ただいまの出席議員は18名であります。1番味上庄一郎君より欠席届が出ております。

定足数に達しておりますので、これより平成27年加美町議会第6回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（下山孝雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、6番高橋聡輔君、7番三浦又英君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（下山孝雄君） 日程第2、会期の決定の件を議題とします。

お諮りいたします。本臨時会の会期については本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日間と決しました。

日程第3 議案第83号 平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）

○議長（下山孝雄君） 日程第3、議案第83号平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（猪股洋文君） 皆さんこんにちは。よろしくお願いいたします。

議案第83号平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）について、ご説明申し上げます。

今回、既定予算に歳入歳出それぞれ3,785万5,000円を追加し、歳入歳出それぞれ144億9,848万1,000円とする補正予算を行うものであります。

主な内容は、加美町の地方創生事業として国の地方創生上乗せ交付金が認定され、11月10日に交付決定を受けたことから、国立音楽院の誘致に向けた関連予算などを追加するものであります。

歳入の主なものについては、国庫支出金として地域住民生活等緊急支援交付金3,000万円増、地域再生戦略交付金381万2,000円増、学校施設環境改善交付金174万3,000円増などがあります。

歳出については、総務費では施設改修設計業務委託料762万5,000円増、民間音楽教育施設教材用備品購入費1,026万円増、ファミリー住ま居る土地取得補助金800万円増、教育費では宮崎小学校施設改修工事請負費228万円増などがあります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（下山孝雄君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。9番木村哲夫君。

○9番（木村哲夫君） 企画費の工事請負費なんですけれども、定住促進住宅造成工事というのは、今やっている広原保育所跡地のさらに変更か追加という意味でしょうか。

○議長（下山孝雄君） 建設課長。

○建設課長（田中壽巳君） 建設課長、お答えいたします。

ご質問のとおり工事の場所は広原保育所の土地でございます。今現在、定住促進宅地造成工事を行っていますけれども、工事の中で今、木の抜根処理などをやっているんですけれども、思ったより根が大きくて、そういった処分費が追加になったと。あと、そのほかに元保育所の跡地ということで、プールなどのコンクリートの殻とかそういったものが埋まっていたので、それらの処分費が増額になったということで、補正を計上させていただきました。よろしくをお願いします。

○議長（下山孝雄君） 木村哲夫君。

○9番（木村哲夫君） 済みません、もう1点。備品購入で1,026万円ですか、前回全協でも説明はいただいたんですけれども、具体的にどういったものを、この金額の内容をちょっと教えていただければと思います。

○議長（下山孝雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋 洋君） 企画財政課長です。

備品購入の1,026万円の内訳であります。調律科用のピアノ15台ということあります。この15台の中の内訳は、アップライトが6台、グランドピアノ1台、演奏用として8台ということで、これは国家試験にも使用するということありますので、そういった性能の確かなものということで、中古品でありますけれども、そういうことでの要求であります。それから、リトミック本科用として1台、バンドの練習室用としてのドラム、アンプ等の一式として290万円ほど、合せて1,026万円ということあります。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。14番工藤清悦君。

○14番（工藤清悦君） まち・ひと・しごと創生費の中で、委託料ということで民間音楽教育施設オープンスクール町民派遣業務委託料なんですけれども、この内容についてお伺いしたいと思います。

それから、先ほど9番議員からもお話が出た1,026万円の件なんですけれども、施設は黒字になるまで無償貸与ということなんですけれども、この機材については使用料が発生するのかしないのか、その点について。

あと、教育長にお伺いしたいんですけれども、今回宮崎小学校それから宮崎中学校の施設改修が出ているんですけれども、そのほか、この前子ども議会でもびっくりしたんですけれども、今後取り組まなければいけない改修工事というのはどのぐらい想定しているのかお伺いしたいと思います。

○議長（下山孝雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋 洋君） 企画財政課長です。

この委託料297万3,000円の内訳であります。これは国立音楽院に小中学生親子30組、それから高校生の親子30組、合わせて60組を国立音楽院に連れて行って、実際に学校を見ていただくという事業であります。この経費の内訳であります。往復の新幹線代、それから都内はバスでの移動ということにしておりますのでそのバスの借上げ、それから昼食代、そういったものを一括して業者に委託するという中身であります。

それから、備品については無償貸与という形にさせていただきまして、最終的には備品は町の所有でありますので、万が一のことがあっても最終的には町の財産として残るということとなります。以上です。

○議長（下山孝雄君） 教育総務課長。

○教育総務課長（猪股清信君） 教育総務課長、お答えいたします。

予算をお願いしております小学校の施設改修工事費でございますが、これにつきましては6月議会でお認めいただきました宮崎小学校講堂のつり天井の耐震工事改修でございまして、詳細設計を夏場に行ったところ、最初の見積額といわゆる予算計上した額と若干差が出ましたので、その分の増額分を補正でお願いしたいというところでございます。

今後、学校の改修につきましては、子ども議会でも出ましたように雨漏り関係がほかにもございますので、重々調査しまして、これからも東小野田小学校以外にも出てくるかと思いますが、調査しまして行いたいと思います。何せ建物そのものがある程度年数がたっておりますの

で、雨漏りだけではなくいろいろな被害が少しずつ見えておりますので、計画的に対応してまいりたいと思います。以上です。

○議長（下山孝雄君） 工藤清悦君。

○14番（工藤清悦君） 先ほど小中学生、それから高校の親子60組ということですが、これは日にちを決めて皆さん一緒に行かれるのかということ、もう一つは今後も継続した形で事業を進めていくのか、その点についてお伺いしたいと思います。

○議長（下山孝雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋 洋君） 企画財政課長です。

今回の国立音楽院への視察というものは、日を決めて学校等にお知らせをして募集をして連れていきたいと考えております。今後継続するののかということですが、とりあえず今回は地方創生の事業として認められた事業でありますので、今後につきましては今後の交付金、新型交付金の事業としても認められるのであれば継続してまいりたいと考えております。

○議長（下山孝雄君） 工藤清悦君。

○14番（工藤清悦君） 生徒さんたちが集まるかどうかということが、経営の成否を分けるんだろうと思いますし、やはり町としての音楽院のPRといえますか、そういう意味も非常に大事な部分、町としても担っていかなくてはならないという部分もあると思いますので、補助がつくつかないもあるでしょうけれども、今度は補助金がつかなかつたらせめて高校生だけとか、進路の関係もあると思いますので、その辺も対応してもいいのかなという思いがしますが、町長にその辺についてお伺いしたいと思います。

○議長（下山孝雄君） 町長。

○町長（猪股洋文君） 工藤議員がおっしゃるとおりでして、町としてもこの生徒募集には積極的に関与していかなくてはならないと思っております。ですから今のご提案も含めて対応してまいりたいと思っております。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第83号平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしと認めます。よって、議案第83号平成27年度加美町一般会計補正予算（第8号）は、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件の審議は全て議了いたしました。

これで平成27年加美町議会第6回臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

午後2時15分 閉会

上記会議の経過は、事務局長二瓶栄悦が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年11月27日

加美町議会議長 下山孝雄

署名議員 高橋聡輔

署名議員 三浦又英